



第5次飯能市男女共同参画プラン

概要版

平成30年度～平成34年度
(2018年度～2022年度)

誰もが 互いの人権を尊重し
個性と能力を十分に発揮できるまち 飯能

飯能市

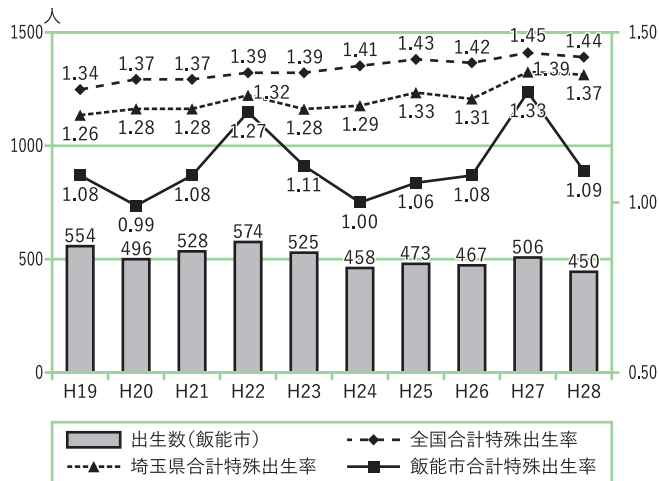
計画策定の趣旨

本市では、平成6年度に策定した「飯能市女性行動計画」をはじめとし、これまで4次の男女共同参画プランを策定し、男女共同参画社会の実現に向けた様々な取組を実施してきました。近年、人口減少や少子高齢化に伴い、将来の労働力不足が懸念される中、国においても「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」が施行され、女性の職業生活における更なる活躍を推進することが求められています。そのため、これまでの成果を踏まえ、このような新たな課題に男女共同参画の視点から対応するため、「飯能市男女共同参画推進条例」の基本理念に基づき、「第5次飯能市男女共同参画プラン」を策定しました。

飯能市の現状

【出生の状況】

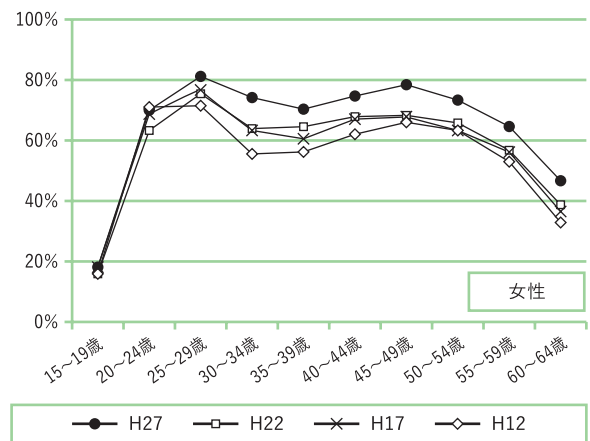
- ・本市の合計特殊出生率は、全国と埼玉県合計特殊出生率を下回っています。
- ・出生数は毎年500人前後で推移しています。



出生数、合計特殊出生率の推移

【女性の就業状況】

- ・女性の労働力率は、結婚や出産の時期にあたる年代に一度下降し、育児が落ち着いた時期に再び上昇するM字型曲線を描いていますが、徐々にM字カーブは緩やかになってきています。



女性の年齢階級別労働力率の推移

【政策・方針決定過程への女性の参画状況】

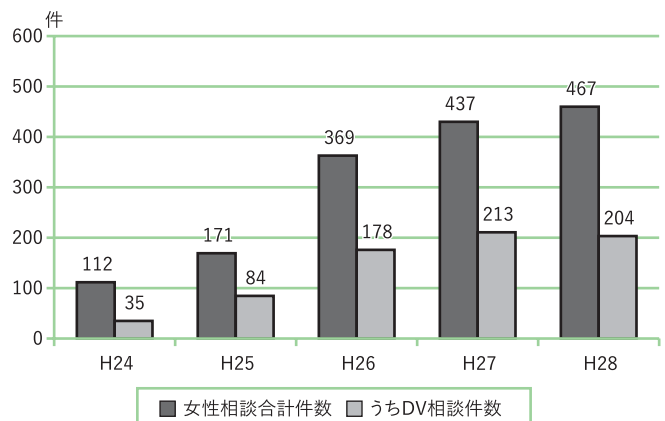
- ・審議会等における女性の登用率は、上昇傾向にあります。

	地方自治法(第202条の3)に基づく審議会等及び地方自治法(第180条の5)に基づく委員会等				
	審議会等数	審議会等数 女性を含む	委員数	女性数	女性比率(%)
平成26年度	52	36	511	112	21.9
平成27年度	52	40	544	134	24.6
平成28年度	53	37	511	132	25.8
平成29年度	54	37	520	133	25.6

審議会等における女性の参画状況

【女性相談の状況】

- ・「飯能市配偶者暴力相談支援センター」の設置に伴い、平成26年度以降、女性相談件数は大幅に増加しています。また、DV相談件数が女性相談件数の約半数を占めています。



女性相談及びDV相談件数(延べ件数)

基本理念 誰もが互いの人権を尊重し

基本目標1 一人ひとりの人権を尊重し、お互いを認め合う意識づくり

施策1 男女共同参画社会に向けた意識づくり

- ①男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発

施策2 一人ひとりを大切に教育・学習の推進

- ①地域・家庭における教育・学習の推進
- ②学校教育における教育・学習の推進
- ③次世代を担う子どもの教育に携わる者に対する意識啓発

目標指標

◆「男は仕事、女は家庭」について、「そうは思わない」と回答した人の割合

34.6% 現状値 (平成28年度) → **50.0%** 目標値 (平成34年度・2022年度)

◆飯能市男女共同参画推進条例について、「内容を知っている」と回答した人の割合

2.4% 現状値 (平成28年度) → **30.0%** 目標値 (平成34年度・2022年度)

基本目標2 地域・社会における男女共同参画の環境づくり

施策1 地域・社会における政策・方針決定過程への女性の登用の促進

- ①地域・社会における政策・方針決定過程への女性の登用の促進
- ②女性リーダーの育成と情報収集・提供

施策2 地域・社会における男女共同参画の推進

- ①あらゆる活動における男女共同参画の推進
- ②男女共同参画の視点からの防災対策の推進

施策3 地域・社会において、誰もがいきいきと暮らすことができる環境づくり

- ①あらゆる相談窓口の充実と情報提供
- ②生涯を通じた健康支援の充実
- ③高齢者、障害者、外国人等が安心して暮らすための支援

施策4 男女共同参画に関する国際動向の理解と協調

- ①男女共同参画に関する国際社会の情報収集及び情報提供
- ②国際理解のための教育及び国際交流の推進

目標指標

◆各種審議会等における女性委員の割合

25.6% 現状値 (平成29年度) → **30.0%** 目標値 (平成34年度・2022年度)

個性と能力を十分に発揮できるまち 飯能

基本目標3 働く場における男女共同参画の環境づくり【飯能市女性活躍推進計画】

施策1 働く場における男女共同参画の推進

- ①働く場における男女共同参画の推進

施策2 ワーク・ライフ・バランスの推進

- ①ワーク・ライフ・バランスの推進に向けた意識啓発
- ②子育て支援事業の充実
- ③介護者への支援の充実

施策3 働く場における女性活躍の推進

- ①多様な働き方に向けた啓発
- ②女性の起業・就業支援

目標指標

◆子育てや子どものしつけを「共同して分担している」と回答した人の割合

38.0% 現状値 (平成28年度) → **50.0%** 目標値 (平成34年度・2022年度)

◆埼玉県「多様な働き方実践企業」認定事業所数

33事業所 現状値 (平成29年度) → **40事業所** 目標値 (平成34年度・2022年度)

基本目標4 あらゆる暴力のない社会づくり【飯能市DV防止基本計画】

施策1 あらゆる暴力の根絶に向けた意識づくり

- ①女性に対するあらゆる暴力の根絶に向けた意識啓発
- ②若年層に対するデートDV防止のための意識啓発

施策2 DV被害者の安全確保と支援体制の充実

- ①DV被害者からの相談・保護体制の充実
- ②DV被害者の自立支援体制の充実
- ③関係機関・民間団体との連携

目標指標

◆「デートDV」について、「内容を知っている」と回答した人の割合

27.9% 現状値 (平成28年度) → **50.0%** 目標値 (平成34年度・2022年度)

◆配偶者や交際相手等から「人格を否定するような暴言により精神的な苦痛を受けた」ことが「何度もあった」と回答した人の割合

8.1% 現状値 (平成28年度) → **根絶** 目標値 (平成34年度・2022年度)

女性活躍の推進に取り組んでいます（市内取組事例）

■女性社員発、コミュニケーション活性化！（飯能精密工業株式会社）

昔ながらの職人気質や人が育たない環境で売上げが低迷し、経費削減を徹底していると、従業員は与えられた仕事をただこなすだけの活気のない職場環境に。どうしたら良いのだろうと悩んでいたある日、埼玉県の「女性活躍・ビジネスチャンスセミナー」のちらしが目に留まり、参加したところ、環境改善やイクボスの考えを知り、社長と全社員の「女性社員発、コミュニケーション活性化！」プロジェクトを始めました。



丁寧に作業する女性社員

女性4人のプロジェクトメンバーを中心に、より良い会社にするために、今私たちに足りないことを徹底的に話し合い、「コミュニケーションや意見交換の必要性」を感じている従業員が多いことがわかりました。それから今できることとして、不況だからと中止していた忘年会を開催し、ホワイトボードを活用して全社員が情報を共有できる仕組みを作りました。また、「午前中だけ働きたい」などのパート社員の職場環境への希望をできるかぎり聴き、柔軟に対応することとしました。これにより、優秀な人材の確保にもつながっています。

「全社員ができない理由を考えるのではなく、できる方法を考え、常に前向きでいること」を目標とし、女性活躍や多様な働き方を実践していきます。働き方の見直しで、仕事の共有化・みえる化を図り、これからもMADE IN JAPANの品質を強みとして、企業としても更なる成長をしていきたいと考えています。

■ファイナンスセンター設立 女性ならではの強みを活かして（飯能信用金庫）

当金庫では、半日有給休暇制度や1時間単位の時間休暇制度、また30分単位の時短制度など、女性が働きやすい制度や取組を積極的に実施しています。

きめ細やかな心遣いや事務の正確さ、物腰柔らかな接客能力などは、女性ならではの強みであると思います。当金庫はお客様との信頼関係が重要であることから、女性職員のそのような接客に対し、お客様からも高い評価をいただいています。

また、女性職員を中心としたファイナンスセンターを開設し、投資信託をはじめ、住宅ローン、年金など、お客様の様々な相談にお応えしており、多くの女性が活躍しています。

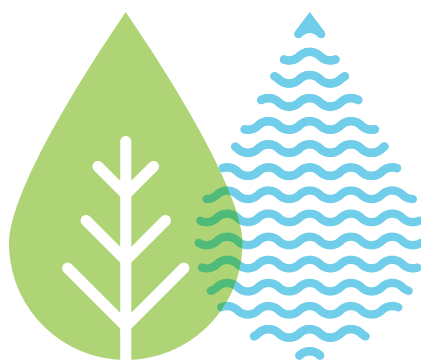
■事業所内保育所スタート！仕事と子育ての両立（企業組合つどい）



保育所を利用して働く女性とそのお子様

平成29年2月に開設した事業所内保育所に子どもを預けながら、週に2～5回、一日2時間～5時間など、多くの女性が自分の希望するペースで仕事をしています。保育料は1時間100円、子どもの給食は200円です。「子どもが小さいうちは短い時間の仕事を選び、仕事と子育ての配分をうまく保ちたい」という声や、「事業所内保育所ができたから働くことができた」という女性の本音も聞こえてきます。また、子どもが

体調不良になっても、交代要員を探すフォロー体制を整えるなど、働きやすい環境づくりに取り組んでいます。



水 × 緑 × 人の出会い

森林文化都市

飯能市

飯能市女性相談／飯能市配偶者暴力相談支援センターのご案内

男女・夫婦・家庭・DVなどの相談をお受けしています。(相談無料・秘密厳守・予約優先)

- 相談日時 毎週月曜日～金曜日(※祝日、年末年始を除く)
午前10時00分～午後5時00分
- 専用電話番号 042-978-5085

第5次飯能市男女共同参画プラン【概要版】(平成30年3月)

発行:飯能市 編集:市民生活部地域活動支援課

電話:042-973-2626 FAX:042-974-6737

メール:jiti2@city.hanno.lg.jp

【表紙画 山本二三(絵映舎)】